

特定健康診査のお知らせ

町では、40～74歳の町国保加入者を対象に生活習慣病の発症や重症化予防のための健診「特定健診」を実施します。平成30年度の特定健診は、「集団健診」、「個別健診」、「健診結果提供」の3コースから選択できます。



集団健診

【健診日程】

6月～9月の20日間

【受付時間】

午前8時～10時（全会場共通）

【会場】

- 保健センター ○富部公民館
- ゆたん歩* ○萩倉公民館
- 老人福祉センター

個別健診/医療機関健診

【健診日程】 料金は無料です。

5月14日(月)～10月31日(水)

【実施医療機関】

- あざみ胃腸科クリニック
- 市瀬医院 ○諏訪共立病院
- 高浜医院 ○平山医院
- 三沢医院 ○溝口医院

健診結果提供

人間ドックや職場健診の結果を提出いただくことで特定健診の受診とみなされ、健康づくり応援ポイントを付与します。

■提供方法

健診結果を住民環境課国保年金係へご提示ください。

※人間ドックは費用の一部を助成します。



特定健診を受診すると健康づくり応援ポイントを差上げます。100ポイント貯めると1,000円相当の特典と交換できます。



年に1度は健診を受け、自分の生活習慣を振り返ろう！

受診方法等は、5月上旬に特定健診の対象者に送付します通知をご覧ください。



優良被保険者家庭を表彰します

毎年4月から翌年3月までの1年間に、次の対象世帯に該当する場合、「優良被保険者家庭」として表彰し、記念品を贈呈します。

●対象世帯

下諏訪町国保の被保険者が属する世帯であって、次の条件を全て満たす世帯

- ①被保険者全員が医療機関を受診していないこと
- ②継続して被保険者が属すること
- ③国保税の滞納がないこと
- ④特定健診対象者がいる場合、特定健診を受診していること

■問い合わせ 下諏訪町 住民環境課 国保年金係 電話27-1111（内線137）

2月以降に転入された方へ 平成30年度下諏訪町のがん検診等のご案内

下諏訪町在住の20歳以上の女性、40歳以上の男性の方は、町で実施するがん検診等の対象となります。すでに申込期間は終了していますが、検診実施時期に間に合うものについては受けていただくことができます。受診を希望する場合は、保健センターへご連絡ください。検診の概要は下記のとおりです。

検診項目	対象者	検診時期	一部負担額
後期高齢者健診	76歳以上の方	6～7月	無料
胃がん検診	40歳以上の方	9～10月	900円
大腸がん検診			300円
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	8～10月	保健センター：1,000円
		6～12月	※医療機関：1,200円前後
乳がん検診	40歳～74歳で和暦奇数年度生まれの女性	5～8月	保健センター：1,200円
		6～12月	※医療機関：1,500円前後
前立腺がん検診	55歳以上の男性	6～7月	900円
肺がん検診	40歳以上の方	7～8月	200円
結核健診	65歳以上の方	7～8月	無料
骨密度検査	40.45.50.55.60.65.70歳の女性	8月	200円

※子宮頸がん検診、乳がん検診の医療機関一部負担額は、医療機関によって金額が異なりますので、個別にお知らせします。

■問い合わせ 下諏訪町保健センター 電話27-8384（直通）

児童委員制度創設70周年 児童委員の活動をご紹介します

児童委員制度は、昭和22年に公布された児童福祉法において児童委員の設置が規定され誕生しました。そして、平成29年に70周年の節目を迎えることができました。

そこで、児童委員の活動について町民の皆様により一層のご理解をいただくために、あらためて児童委員の活動や、児童委員活動の重点についてご紹介いたします。

【児童委員とは】

- 民生委員が兼任し、児童福祉を担い手として子どもたちの笑顔と未来のために活動しています。
- 民生委員の中でも児童分野を中心に活動し、児童福祉関係機関と児童委員との窓口となり、また民生委員の児童委員活動の援助や協力を行う委員のことを「主任児童委員」と呼びます。

【児童委員活動についての重点】

児童委員制度創設70周年を迎えて、今回新たに「全国児童委員活動強化推進方策2017」が策定され、その中で4つの重点が設定されました。

- ①子どもたちの「身近なおとな」となり、「地域の子育て応援隊」となる。
- ②子育て、子育てを応援する地域づくりを進める。
- ③課題を抱える親子を早期に発見し、つなぎ、支える。
- ④児童委員制度やその活動への理解を促進する。




毎年5月12日は
「民生委員・児童委員の日」です

【現職の主任児童委員の声】

地域の民生委員は児童委員を兼ねています。また、担当地域を持っていませんが下諏訪町内に3名の主任児童委員がいます。私たちは「地域の大切な宝」である子どもたちの豊かな成長を温かく見守っています。

家庭での子育てや保育園・学校での集団生活の中で心配なこと、困っていることはありませんか？一人だけで、家族だけで悩まずに地域の民生児童委員や主任児童委員へご相談ください。私たちは守秘義務を持って対応しますので、安心してご相談ください。“地域のおじさん・おばさん”が応援隊として親身に寄り添います。将来の下諏訪町を担う子どもたちが毎日笑顔でいられることを願い、57名の民生児童委員は活動しています。

 主任児童委員 山田 明香

■問い合わせ 下諏訪町 健康福祉課 福祉係 電話27-1111 (内線122)

しもすわフォトストーリー まちの話題を写真でご紹介します。

1/31 (水) 唯一の遺品 日章旗が遺族の元へ

ニューギニアで戦死した下諏訪町出身の元日本兵小口孝人さんが出征の際に携えていった日章旗が、甥の小口洋太郎さんの元に戻りました。

日章旗は、ニューヨーク州に住むトニー・エスポジートさんが遠縁にあたる男性が死去した後、譲り受けて保管しており、「祈願 小口孝人君」と書かれ、当時の町長をはじめ多くの方が連署されていました。

トニー氏は、「ご遺族の元に返したい」と現地の日本人記者に話を託し、連絡を受けた町と遺族会が、町内に住む洋太郎さんが孝人さんの甥にあたることを確認し、今回の返還が実現しました。

孝人さんの遺骨や遺品はなく、ニューギニアの砂を納骨堂に納めていたといいます。

洋太郎さんは日章旗を眺めながら「感無量。遺品が戻ってきてくれて嬉しい。」とお話され、後に感謝の言葉をつづったお礼の手紙をトニー氏へお送りしました。

